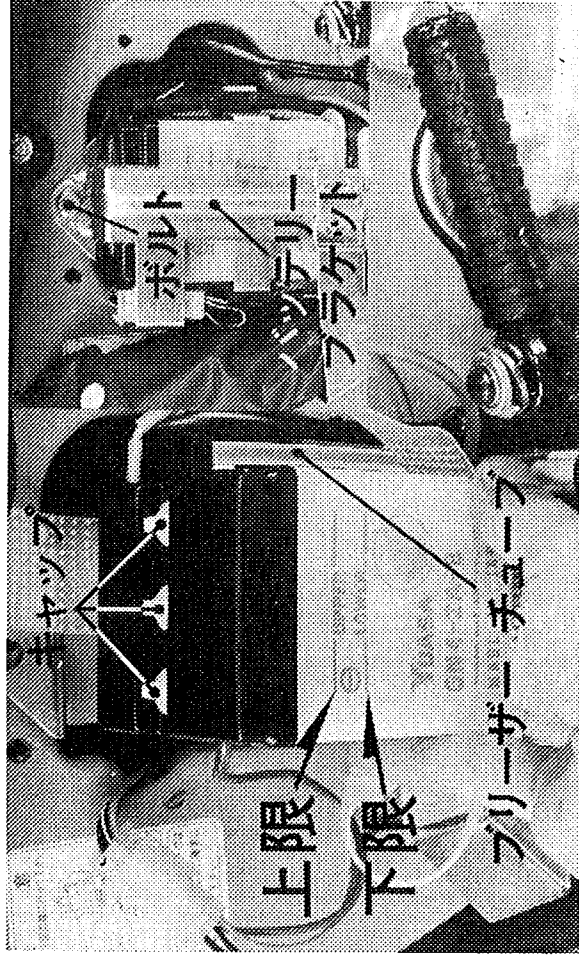


## バッテリー液の点検・補充

- 右サイド カバーを外し、ボルトを外して、バッテリー ブラケットを開いて、バッテリーを手に引出し、液量を点検します。
- 液量が下限(LOWER)に近かったら、キャップを外し、蒸留水を上限(UPPER)まで補給します。

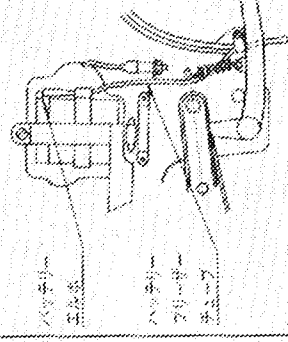


### 注意

- 車が傾いていると、液量は正確に計れません。
- 蒸留水を入れすぎると、こぼれて腐蝕の原因になります。
- ブリーザーチューブがかんだけたりつまっていないと、バッテリーの内圧が高くなることが破損することがあります。
- 配管は正しいか確認してください。
- バッテリーからは、可燃性の水素ガスが発生しますので、取扱うときは火気を近づけないでください。
- バッテリー液は、希硫酸で、目や皮膚を侵します。十分注意してください。万一付着したときは、すぐに多量の水で少なくとも5分以上洗浄し専門医の診察を受けてください。
- 充電の際は結線に十分注意し、すべてのキャップを外していただき。また密閉された場所では、必ず換気を行なってください。

### 注意

配管は下図の様に行ってください



バッテリーブリーザーチューブは  
バッテリーエルボに確実に  
差し込んで下さい